

指定管理者モニタリング評価票

(令和2年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市ひば道後山高原荘				指定管理事業	収入	利用料金	15,564,687
指定管理者						指定管理料	20,970,770
						その他	0
株式会社BTM						収入計	36,535,457
指定期間	始	平成29年4月1日	5年間		支出	人件費	14,487,620
	終	令和4年3月31日				事業費等	27,839,215
所管課・室						支出計	42,326,835
西城支所 地域振興室					収支(収入-支出)		▲ 5,791,378
施設の設置目的					自主事業	収入	25,480,108
宿泊機能を有した集いの場を提供し、観光振興及び交流促進により市の活性化に資する						支出	27,626,640
				収支(収入-支出)		▲ 2,146,532	

施設利用状況						
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比	
宿泊施設利用者数	人	10,000	3,529	35.2%	57.0%	
浴場施設利用者数	人	18,500	9,061	48.9%	60.3%	

利用者評価

施設を利用する実業団チーム等に聞き取り調査を実施。

○良好とする評価

- 合宿利用者からは、環境は西日本でも有数であるとの意見があった。

○要望・苦情等

- 合宿利用者から食事内容に関する要望があり、女性アスリートと男性アスリートの食事内容を変えて提供した。また、社員に対するアスリートフードマイスターの資格取得の支援を行った。

モニタリング評価		
評価区分	評価	利用状況
施設利用状況	B	
事業収支	D	
職員配置	B	
事業実施	B	
管理運営全般	B	
施設維持管理	B	
サービス向上	B	
危機管理対策	A	
利用者評価	B	
総合評価	B	

評価理由等

概ね適正に管理されている。

利用者の減少については、新型コロナウイルス感染症の影響や暖冬によるスキー客の減少などの外部環境が大きかった。

改善事項として、近隣の観光・スポーツ施設との連携を進め、インターネット予約専門サイトの活用を拡大し、一般観光客の増加を促すこと。

また、実業団合宿・学生合宿の誘致を進める企画、新たな客層であるインバウンドの企画等を充実させ、営業活動を強化することで客室稼働率を上げること。